

# 漢検準2級テスト

2018/10/27

## 次の漢字のよみを記せ。

- 1 [渴]いたのどをお茶で潤す。 \_\_\_\_\_
- 2 [派閥]同士の争いに巻き込まれた。 \_\_\_\_\_
- 3 会議は[妥当]なところで落ち着いた。 \_\_\_\_\_
- 4 待遇は[逐次]改善された。 \_\_\_\_\_
- 5 働き盛りの年齢で[急逝]した。 \_\_\_\_\_
- 6 [堀]の上を歩くネコの姿が見える。 \_\_\_\_\_

## 次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 戦没者の追[トウ]式に参列する。 \_\_\_\_\_
- 2 池のコイがえさに[ムラガル]。 \_\_\_\_\_
- 3 彼は[ドレイ]解放の指導者だった。 \_\_\_\_\_
- 4 大臣が市民と[コンダン]した。 \_\_\_\_\_
- 5 戦時下に[クウシュウ]警報が鳴る。 \_\_\_\_\_
- 6 多大な迷惑をコウムった。 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の対義語を記せ。

- 1 隆起 \_\_\_\_\_
- 2 専任 \_\_\_\_\_
- 3 偏屈 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の類義語を記せ

- 1 伯仲 \_\_\_\_\_
- 2 理由 \_\_\_\_\_
- 3 抹消 \_\_\_\_\_

## 以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。  
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの  
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの  
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの  
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 織毛 \_\_\_\_\_
  - 2 美醜 \_\_\_\_\_
  - 3 報酬 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の部首を記せ。

- 1 街 \_\_\_\_\_
- 2 朱 \_\_\_\_\_
- 3 凸 \_\_\_\_\_

## 四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 □止千万 \_\_\_\_\_
- 2 気□壮大 \_\_\_\_\_
- 3 温□篤実 \_\_\_\_\_

ひどくこっけいでおかしいさま。

ア

性格が穏やかで情に厚く誠実なさま。

イ

度量や構想などが並外れて大きいさま。

ウ

## 以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

誤 正

- 1 先生の発見は基礎数理学の世界に依大な功績を残したと言える。 \_\_\_\_\_
- 2 郊外にできた競技場の目玉は、温水プールとアスレチック施接の充実だ。 \_\_\_\_\_